

## 第1節 近代への胎動

### 2

### ちからを蓄える庶民



- (1) 同業者の組合。
- (2) 庶民の子弟の教育が行われた場所。
- (3) 18世紀はじめに石田梅山によっておこされた学問。
- (4) 18世紀末に幕府が、幕臣の子弟の教育に力を入れるために設立されたもの。
- (5) 諸藩で人材育成のためつくられたもの。